

訂正後

【3】長期軸力・短期軸力(積雪時)の軸力入力 (使用シート:「③検定シート」)

ここでは、長期軸力と短期軸力(積雪時)を確認し、③検定シートにそれぞれの軸力数値を入力しています。

※多雪区域の場合も、記載を参考に長期(積雪時)の入力を行ってください。

資料では、「ダミー柱 A」を X0・Y0、
「ダミー柱B」を X0a・Y0 の柱としています。

(2) 柱の鉛直軸力一覧

(A)

X0 Y0

2

1.354

(a)

1.785

1.354

←

1

4.837

←

5.480

4.431

←

X0 Y1

2

1.488

←

2.040

1.488

←

X0 Y1a

1

4.411

←

4.752

3.803

←

X0 Y2

2

2.561

←

3.859

2.561

←

1

6.088

←

7.385

5.277

←

X0 Y3

2

1.488

←

2.040

1.488

←

1

5.726

←

6.279

4.857

←

(B)

X0 Y4

2

1.354

(b)

1.785

1.354

←

1

3.556

←

3.988

3.399

←

X0a Y0

1

3.550

←

3.921

3.292

←

X1 Y0

2

1.714

←

2.315

1.714

←

X1 Y1

1

1.714

←

3.15

1.714

←

1

4.262

←

4.862

3.984

←

X1h Y0

2R

0.596

←

1.166

0.596

←

X1h Y2

2R

1.532

←

2.999

1.532

←

X1h Y4

2R

0.596

←

1.166

0.596

←

X2 Y0

2

1.714

←

2.315

1.714

←

1

5.719

←

6.550

5.352

←

X2 Y4

2

1.714

←

2.315

1.714

←

1

4.262

←

4.862

3.984

←

X3 Y0

2

1.354

←

1.785

1.354

←

1

3.556

←

3.988

3.399

←

X3 Y1

2

1.488

←

2.040

1.488

←

1

5.726

←

6.279

4.857

←

X3 Y2

2

2.561

←

3.859

2.561

←

1

6.800

←

8.097

5.930

←

X3 Y3

2

1.488

←

2.040

1.488

←

1

5.726

←

6.279

4.857

←

X3 Y4

2

1.354

←

1.785

1.354

←

1

3.556

←

3.988

3.399

←

KIZUKURI 計算書サンプル

軸力入力 (圧縮は+, 引張は-で入力してください)

軸力算出(+は圧縮、-は引張)

長期
(常時)

①ダミー柱(A)

4.837

kN

②ダミー柱(B)

3.55

kN

①+②

8.387

kN

短期
(積雪時)

①ダミー柱(a)

5.48

kN

②ダミー柱(b)

3.921

kN

①+②

9.401

kN

0

検定ツールサンプル
「③検定シート」

ポイント！！

この時の、「③検定シート」への入力は、圧縮側なので符号「+」のため、
数値のみの入力となります。

緑枠内は、多雪区域の場合に使用します。
多雪区域の計算時は、本資料と同様の内容で入力してください。

計算書サンプル「3.1.2 鉛直荷重(2)柱の鉛直軸力一覧」P.99

11

2022. 6

【3】長期軸力・短期軸力(積雪時)の軸力入力 (使用シート:「③検定シート」)

ここでは、長期軸力と短期軸力(積雪時)を確認し、③検定シートにそれぞれの軸力数値を入力しています。

※多雪区域の場合も、記載を参考に長期(積雪時)の入力を行ってください。

資料では、「ダミー柱 A」を X0・Y0、
「ダミー柱B」を X0a・Y0 の柱としています。

(2) 柱の鉛直軸力一覧

符号	階	長 期 (kN)	短 期 (kN)	積 雪 時 (kN)	たわみ用 (kN)	引き抜き用 (kN)
(A) X0 Y0	2	1.35	←	1.785	1.354	←
	1	4.837	←	5.480	4.431	←
X0 Y1	2	1.488	←	2.040	1.488	←
X0 Y1a	1	4.411	←	4.752	3.803	←
X0 Y2	2	2.561	←	3.859	2.561	←
	1	6.088	←	7.385	5.277	←
X0 Y3	2	1.488	←	2.040	1.488	←
	1	5.726	←	6.279	4.857	←
(B) X0 Y4	2	1.354	←	1.785	1.354	←
	1	3.556	←	3.988	3.399	←
X0a Y0	1	3.550	←	3.921	3.292	←
X1 Y0	2	1.714	←	2.315	1.714	←
X1 Y1	1	1.714	←	3.15	1.714	←
X1h Y0	1	4.262	←	4.862	3.984	←
	2R	0.596	←	1.166	0.596	←
X1h Y2	2R	1.532	←	2.999	1.532	←
X1h Y4	2R	0.596	←	1.166	0.596	←
X2 Y0	2	1.714	←	2.315	1.714	←
	1	5.719	←	6.550	5.352	←
X2 Y4	2	1.714	←	2.315	1.714	←
	1	4.262	←	4.862	3.984	←
X3 Y0	2	1.354	←	1.785	1.354	←
	1	3.556	←	3.988	3.399	←
X3 Y1	2	1.488	←	2.040	1.488	←
	1	5.726	←	6.279	4.857	←
X3 Y2	2	2.561	←	3.859	2.561	←
	1	6.800	←	8.097	5.930	←
X3 Y3	2	1.488	←	2.040	1.488	←
	1	5.726	←	6.279	4.857	←
X3 Y4	2	1.354	←	1.785	1.354	←
	1	3.556	←	3.988	3.399	←

KIZUKURI 計算書サンプル

軸力入力 (圧縮は+, 引張は-で入力してください)

長期 (常時)	①ダミー柱(A)	4.837	kN			
	②ダミー柱(a)	3.55	kN	①+②	8.387	kN
					0	

軸力算出(+は圧縮、-は引張)

短期 (積雪時)	①ダミー柱(B)	5.48	kN			
	②ダミー柱(b)	3.921	kN	①+②	9.401	kN

検定ツールサンプル
「③検定シート」

ポイント！！

この時の、「③検定シート」への入力は、圧縮側なので符号「+」のため、
数値のみの入力となります。

緑枠内は、多雪区域の場合に使用します。
多雪区域の計算時は、本資料と同様の内容で入力してください。

計算書サンプル「3.1.2 鉛直荷重(2)柱の鉛直軸力一覧」P.99

11

2022. 6